2020年 世界をくるった年

突然の脅威に情報は錯綜し

コロナ禍に陥った

多くの人が混乱に陥っていた

市議会でも多くの議員が出席しみんなで議論をしていた

市役所がコロナ対応の最前線となり

議会でも積極的に発言し

微力でも自分にできることを探し続けた

【新型コロナウイルス】ドケ対策（抜粋集）

基本的な対策	外出自粛の徹底
	手洗いうがいの徹底
	人と人との接触を8割減らす
	屋外でのマスク着用
高齢者・基礎疾患のある方	重症化リスクが高い方の外出自粛
	高齢者施設等への面会自粛
学校	学校の一斉休校
職場	在宅勤務（テレワーク）の推進
医療	発熱外来の設置
	検査体制の拡充
	医療機関への支援
経済	中小企業・個人事業主への支援
	雇用調整助成金の拡充
	生活福祉資金の特例貸付
生活	生活困窮者への支援
	学生支援緊急給付金
	子育て世帯への臨時給付金

コロナ禍で困窮する人もどんどん増えてきた

困窮の状況は様々だ

精神疾患を戦う家族

乳児を連れたシングルマザー

ひきこもりの息子に悩む親

ホームスの18歳の少年

ごみ屋敷に住まう高齢者

一人一人の向き合い根の深さを痛感し簡単に解決するはずはなく

議員として家庭を行政に伝えねばと

改めて思った

さんきゅうハウスの活動も多忙を極めるようになった

可能な限り現行の福祉サービスに繋げ

そのうち、この活動を応援してくれる人もだんだん増えてきて

それでも踏ん張りながらさんきゅうハウスとして支援をする

困らずにでも人の輪を広げていく一年となった

4年前

えっとリリカル山本

結婚することになったの

私ね

おめでとう

そっ、そっかぁ

応援してくれてた

うん

ありがとう

それでいいんじゃない？

どれだけダメかくらべてみたって

まあね、

でも現実にも助けてもらいながら

何とか乗り切れてやっていけそうだ

それがどうしたの？

山本のいいところ

それが山本の強みなんだ

少しは果たせてるかな

思えばこの2年間早かった

生活困窮者・心疾患・名古屋市

市中止を

新聞掲載されたお話集

生活保護支援 自

生きつらくて困っている人を何とか何とかしなければ

さんきゅうハウスを支持してくれた

仲間の激励 先達の助言 友人の叱咤

ありがとうの言葉が

必死になってこころを支えてくれて

なんとか頑張ってこれた

例えば日々の生活で一杯いっぱいになってる誰かの代わりに

みんなが生きやすい街を作る輪を広げる

それが議員の役割なら、

そう思うよ

上手くいかないこともゆやや山積みながら

できることやらなきゃ

まだ沢山ある

これからも自分の力を信じて頑張る

そんな人がいる限り

冠来不安のない安心して生きていける

そんな立川を

みんなで一緒に作っていきたい